

活動報告

令和元年度 厚生連放射線技師会学術活動報告

小千谷総合病院、放射線科：診療放射線技師

い か ら し ゆ た か
五十嵐 豊

厚生連放射線技師会（厚放技）が令和元年度に行った学術活動は、厚生連放射線技師研修会のほか、新たに2つの研修会（マンモグラフィ研修会とCT撮影技術研修会）が加わり、計6研修会活動と全国の学術学会への参加であった。

厚放技研修委員会の企画運営による「第126回厚生連放射線技師研修会」は8月に、厚放技教育委員会の企画運営による新人研修会は前期8月、後期11月に行われた。また、「第12回厚生連上部消化管撮影研修会」は8月に、「第18回厚生連放射線治療研修会」は5月、「第19回厚生連放射線治療研修会」は10月に行われた。

新たに加わった「マンモグラフィ研修会」は6月と10月に、「CT撮影技術研修会」は5月に行われた。

平成30年度の活動ではあるが、「第11回厚生連上部消化管撮影研修会」は平成30年3月に、「技師長・主任研修会」は平成30年2月に行われた。学会派遣は各種学会へ延べ10名の参加であった。

以下、令和元年度学術活動の内容を示す（平成30年12月～令和元年11月の期間）。

【第126回厚生連放射線技師研修会】

時 令和元年8月24日（土）

所 長岡中央総合病院 講堂

内容 会員30年表彰（6名）、研究発表優秀表彰（3名）、新人紹介（6名）

講演

1 「長岡中央総合病院 新放射線治療棟の完成まで」

長岡中央総合病院

○青柳 亨

2 「放射線予防規定について」

長岡中央総合病院

○大野 良太

上越総合病院

○平松 明樹

柏崎総合医療センター

徳山 克一

特別講演

「TomoTherapy 新型プラットフォーム－ラディザクト製品紹介－」

日本アキュレイ Physics & Clinical Support

小林 冬水 先生

「Varian 放射線治療システムの進化：Clinac から TrueBeam へ」

Varian メディカルシステムズ マーケティング部

菅谷健一郎 先生

会員研究発表

1. マンモグラフィ検査のアンケート報告

厚生連マンモグラフィ撮影精度管理委員会

佐久美瑞枝

2. サルコペニアの評価における DXA 法と CT 法の相関について

豊栄病院

松田 直樹

3. MRCP における市販飲料水を用いた陰性造影剤効果の検討

佐渡総合病院

矢澤 佑典

4. 厚生連施設の画像調査報告（同一ファントムを用いて－CT4メーカー対象－）

CT撮影技術標準化委員会

八藤後拓哉

【要旨】

この度長岡中央総合病院に新しい治療棟が完成し、同時に新しい治療装置が2台導入された。うち一台はトモセラピー装置。新潟で初めて設置され話題性もあり、会員に内覧という形で、治療棟や治療装置を見て触れて頂く機会を設けた。それに合わせて研修会の内容も治療に関するものとした。装置導入の経緯や現況報告、法律が変わり変更を余儀なくされた放射線予防規定。放射線治療全般の知識獲得の研修を行った。

特別講演、会員研究発表を経て総会、学会参加報告、諸連絡と続き16時に終了となった。

研修会参加人数 会員109名

（若山 純平 研修委員長）

【令和元年度新採用・3年未満技師前期合同教育研修会】

時 令和元年7月20日（土）

所 長岡中央総合病院 健診センター2階会議室

対象者

新採用技師 金澤 雄大(長岡) 五十 嵐瑛(上越) 水落 悠太(糸魚川) 山本 貴大(柏崎)
江口 智康(村上) 永井 公成(佐渡)
3年未満技師 神原 悠人(長岡) 久島 尚隆(長岡) 日山 勇介(佐渡)

内容

教育講演 「腹部領域について(肝胆膵腎を中心に)」

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 「腹部領域の解剖について」 | 島田 委員(上越) |
| 2. 「腹部CTの症例」 | 浅倉 委員(糸魚川) |
| 3. 「腹部MRIの症例」 | 大矢 委員(小千谷) |
| 4. 「腹部angioの症例」 | 寺澤 委員(長岡) |

教育講演 「腹部領域のエコー」 長岡中央総合病院

臨床検査技師 佐藤 治子 先生

教育実習 「腹部エコーの実習」 長岡中央総合病院

臨床検査技師 佐藤 治子 先生

西村 祥子 先生

参加人数14名

【第18回厚生連放射線治療研修会】

時 令和元年5月11日(土)

所 長岡中央総合病院 リニアック室、健診センター2F 会議室

内容 「基礎講習会 X線・電子線」

「新規導入装置のQAQC」

講義 「基礎講習 X線・電子線」

講師 柏崎総合医療センター 五十嵐翔太
上越総合病院 松崎 正弘

「新規導入装置のQAQC」

「VARIAN TrucBeamのQAQC」

講師 バリアンメディカル株式会社

「Tomotherapy RadixactX9のQAQC」

講師 日本アキュレイ株式会社

総括 全体討議

参加人数29名

【第19回厚生連放射線治療研修会】

時 令和元年10月19日(土)

所 長岡中央総合病院 放射線治療棟

内容

特別講演 「食道癌の放射線治療」

上越総合病院放射線治療科部長 末山 博男 先生

測定実習 「BeamScan Delta4を使ってみよう」

長岡中央総合病院放射線治療棟に新規導入された測定機器を使用した実習

総括 全体討議

参加人数29名

【第11回厚生連上部消化管撮影研修会】

時 平成31年3月2日(土)

所 長岡中央総合病院 講堂

内容

講義 「胃X線検査によるH. pylori感染診断アトラスについて」

カイゲンファーマ株式会社 小西 次郎 先生

「板橋(補助具研究所)所長の読影補助のための第一歩まずは、0-IIcから始めよう！」

豊栄病院 板橋 芳人

「演習!画像評価と読影判定区分」

小千谷総合病院 松本隆之介

参加人数39名

【第12回厚生連上部消化管撮影研修会】

時 令和元年8月31日(土)

所 長岡中央総合病院 健診センター2F 会議室

内容

- 講義 「基準撮影法 いつ、何を、どう見るべきか」
小千谷総合病院 松本隆之介
「大切な家族、友人のマーゲン検査 責任を持って出来ますか？」
～マーゲン検査する際の心構え～
三条総合病院 酒井 泰行
グループ討議 「あなたならどうする？」
新潟医療センター 大橋 利弘
上越総合病院 島田 剛英

参加人数28名

【第1回厚生連マンモグラフィ研修会】

時 令和元年6月15日(土)
所 長岡中央総合病院 健診センター2F 会議室
内容

- 講演 「施設認定画像選定のポイント」
富士フィルムメディカル MS 事業部東日本 MS センター
浅野 省二 先生
実習 「ポジショニング」
富士フィルムメディカル MS 事業部東日本 MS センター
岩淵 芳恵 先生
相馬麻依奈 先生

参加人数34名

【第2回厚生連マンモグラフィ研修会】

時 令和元年10月5日(土)
所 長岡中央総合病院 健診センター2F 会議室
内容

- 講演1 「乳房超音波検査について～日本乳腺・甲状腺超音波医学会の診断ガイドラインに沿って～」
長岡中央総合病院 臨床検査技師 倉内由美子 先生
講義 「症例から MMG 読影のカテゴリー分類を学ぼう」
長岡中央総合病院 丸山小百合
講演2 「乳がん MMG 所見の経時的変化～過去画像の見直し～」
長岡中央総合病院放射線科部長 佐藤 敏輝 先生

参加人数31名

【第1回厚生連 CT 撮影技術研修会】

時 令和元年5月25日(土)
所 長岡中央総合病院 講堂
内容

- 講演 「新潟厚生連における CT の現状について」
豊栄病院 松田 直樹
講演2 「X線 CT 認定技師制度の紹介」長岡中央総合病院 関 雅也
シンポジウム
各メーカーの装置の紹介・討議
村上総合病院 田村 俊 PHILIPS
小千谷総合病院 笠原 良平 GE
けいなん総合病院 平丸 直樹 SIEMENS
上越総合病院 松崎 正弘 CANON

特別講演 「日常業務で地域へ貢献、そして世界へ
～ダメ技師でもアメリカに行けた！必要なのは医療への志」
富山労災病院 野水 敏行 先生

参加人数36名

【平成29年度技師長・主任研修会】(令和元年度は令和2年2月に開催予定)

時 平成31年2月16日(土)
所 長岡中央総合病院 健診センター2F 会議室
内容

- 演題1 「大学病院の技師長を終えて思うこと」
新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科 学科長 教授

- 演題 2-1 「厚生連放射線科医療機器ライフサイクルコスト会議（文化連）に参加して」
笠原 敏文 様
新潟医療センター 大橋 利弘
- 講演 2-2 「医療機器購入・維持管理の今後の方向性について」
厚生連本部総務部 管財課長 五十嵐 泰 様
- 演題 3 「村上総合病院の移転・新築の現状について」
村上総合病院 平田 寿美
- 全体討論 ～技師会や各病院の問題点・問題解決事例など～

参加人数27名

【令和元年度学会等派遣】

日本放射線技術学会	第75回総会・学術大会（横浜）	4名
日本放射線技術学会	第47回秋季学術大会（大阪）	2名
日本診療放射線技師会	令和元年度関東甲信越学術大会（東京）	2名
日本診療放射線技師会	第35回総合学術大会（埼玉）	2名